

日立電気洗濯乾燥機

型式

BD-SV120JL, BD-SV120JR

# お困りコンシェルジュ

「取扱説明書」の「安全上のご注意」をお読みいただき、正しくご使用ください。

洗濯機に同梱されている取扱説明書(保証書付き)と一緒に大切に保管してください。

**HITACHI**  
Inspire the Next

お困りの際は  
「お困りコンシェルジュ」を  
ご活用ください。



修理の依頼やお問い合わせ前に、もう一度ご確認ください

## もくじ

お知らせ表示	2	給水	14
ドア	4	におい	14
運転	4	香り	15
表示部	6	ぬれている	16
運転中の表示	7	音・振動	16
自動投入	9	変色する	17
手動投入	10	その他	17
洗濯物	11	残水をぬく・凍結	18
洗濯物の仕上がり	11	アフターサービス	20
糸くずフィルター	14		

日立の家電品のお客様サポートページ「よくあるご質問」からも調べることができます。



[https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/wash/q\\_a/index.html](https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/wash/q_a/index.html)

# お知らせ表示

## 「C〇〇」などが表示されたとき

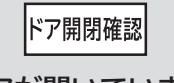
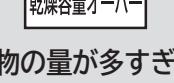
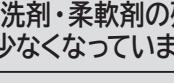
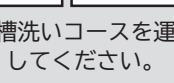
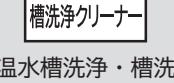
操作パネル部に、お知らせが表示されたときは下表の「直しかた」をご確認ください。

解決しないときは、据付説明書のチェックシートをご確認いただくか、「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。

なお、お知らせが表示された状態で12時間以上放置すると、洗濯機の電源が自動で切れるため、表示も消えます。

お知らせ表示と内容	直しかた
	<p>●水栓(蛇口)を開けてください。 ●給水口のフィルターのお手入れをしてください。 →(取扱説明書 P.65) ●断水していませんか。 ●水道や給水ホースが凍結していませんか。→(P.19)</p>
	<p>●排水口、排水トラップのお手入れをしてください。 →(取扱説明書 P.65) ●糸くずフィルターのお手入れをしてください。 →(取扱説明書 P.58、59)</p>
	<p>洗濯物の片寄りを直してください。→(取扱説明書 P.16)</p>
	<p>●乾燥中も冷却用に水を使用するため水栓(蛇口)を開けてください。 「C01」表示されたときの直しかたを確認してください。 ●排水口、排水トラップのお手入れをしてください。 →(取扱説明書 P.65)</p>
	<p>●ドアを押してしっかり閉めてください。 ●洗濯物を入れすぎていないか確認してください。</p>
	<p>振動センサーが外来ノイズなどで誤動作している可能性があります。 電源プラグを抜き差ししてください。</p>
	<p>糸くずフィルターが正しく取り付けられていません。 糸くずフィルターを「カチッ」と音がするまで右方向に回して取り付けてください。→(取扱説明書 P.58、59)</p>

(P.○○): このマークは「取扱説明書」「据付説明書」の記載ページです。

お知らせ表示と内容	直しかた
	<p>●排水口、排水トラップのお手入れをしてください。 →(取扱説明書 P.65)</p> <p>●泡が多量に発生しているときは、すすぎと脱水運転をしてください。→(取扱説明書 P.49)</p>
	<p>●洗濯物の量を減らしてください。 ●洗濯物の絡みをほぐしてください。 ●泡が多量に発生しているときは、すすぎと脱水運転をしてください。→(取扱説明書 P.49)</p> <p>●タコ足配線をしない、延長コードを使用しないでください。 →(取扱説明書 P.8 発火や漏電を防ぐために)</p>
	<p>本体ソフトウェアの更新を正常に終了できませんでした。 電源プラグを抜き差ししてください。</p>
	<p>●ドアをしっかりと閉めてください。 ●洗濯物を入れすぎていなか確認してください。 ●閉じ込め防止機能を設定している場合は、コインなどでドアストッパーを左に回して元の状態に戻してください。 →(取扱説明書 P.12)</p>
	<p>糸くずフィルターに糸くずがたまっている場合はお手入れしてください。→(取扱説明書 P.58,59)</p> <p>糸くずフィルターに糸くずがたまっていない場合は、排水口、排水トラップのお手入れをしてください。→(取扱説明書 P.65)</p>
	<p>●洗濯物の量を減らしてください。 (洗濯物の量は、種類や大きさ、布質により異なります)</p> <p>●洗濯物がぬれている場合は、脱水してください。</p>
	<p>●液体洗剤・柔軟剤タンク内の残量が少なくなったときに点滅します。 ●液体洗剤・柔軟剤を補充してください。</p>
	<p>電源切/入 ① を押して電源を切る(お知らせ表示を消す)</p> <p>準備 水栓を開ける &gt; ドアを閉めて、電源を入れる</p> <p>1 洗濯 を押して「槽洗い」コースを選ぶ</p> <p>2 スタート/一時停止 を押す(約12分でお手入れ完了)</p>
	<p>「槽洗浄クリーナー」投入待ちで一時停止しています。</p> <p>1 ドアを開ける</p> <p>2 槽洗浄クリーナー(日立純正)または衣料用塩素系漂白剤をドラム内に入れる</p> <p>3 ドアを閉めて スタート/一時停止 を押す</p>

### 「F○○」などが表示されたとき

「F○○」が表示されたときは、電源プラグを抜き差ししてください。再度同じ表示が出る場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。  
ご不明な点は「修理に関するご相談窓口」にご連絡ください。



# ドア

次のようなときは、修理を依頼する前に、もう一度確認してください。

## 1) ドアが開かない

- 「**■**」または「高温」が表示されていませんか。

→安全のためドラム内が高温のときは開きません。「**■**」または「高温」が消えるまでお待ちください。

- チャイルドロック中・リモート設定(遠隔操作待機)中になつていませんか。

→チャイルドロックを解除すると、ドアを開けることができます。

→(取扱説明書P.12)

→リモート設定を解除するには、本体の電源を切ってください。

→運転中は安全のためドアは開きません。

水位が高くない場合は、「一時停止」ボタンを押して「**■**」が消えるまでお待ちください。

- ドラム内の水位が高い状態ではありませんか。

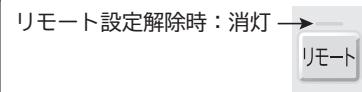
→脱水(1分)を運転してください。排水されるため運転終了後にドアが開けられます。

→(取扱説明書P.49 変更可能な運転内容の「脱水のみ」を運転する)

- 運転中に停電していませんか。

→運転中に停電などで電源が切れるとドアは開きません。電源を入れて「**■**」が消えるまでお待ちください。

→(取扱説明書P.13 ドアのロックを解除する)



## 2) ドアが閉まらない

- 洗濯物がはさまっていないませんか。

→取り除いてください。

- 閉じ込め防止機能を設定していませんか。

→設定を解除してください。→(取扱説明書P.12)

## 3) ドアやドアパッキンに糸くずが付く

- ドラム式洗濯機は、ドアに直接洗剤液がかかったり、洗濯物が接触したりします。また、乾燥運転中は糸くずやほこりが発生します。そのため、ドアの内側やドアパッキンに洗剤の固まりや、糸くずが付いたままにしておくと、ドアの密閉性がわるくなり、水漏れの原因や、他の洗濯物に糸くずがついてしまう原因になります。

→糸くずやほこりの発生や付着を減らしたい場合は、以下をお試しください。

・湿った柔らかい布でふき取ってください。

・クリーナーを使った「槽洗浄」コースを運転してお手入れしてください。

※洗濯物は入れないで運転してください。→(取扱説明書P.66 槽洗浄3時間コースがおすすめ)

→乾き具合を「しっかり」に設定してください。→(取扱説明書P.53 乾き具合を調整する)

# 運転

## 4) 運転途中で止まっている・運転途中で電源が切れる

- ドラムを回転させるモーターが規定値以上の温度になると、安全のため電源が切れます。

→1時間ほど(温度が下がるまで)お待ちいただいたあと、再度運転をお試しください。

- 電源プラグはしっかりと根元まで差し込まれていますか。

## 5) スタートボタンを押すと水が排水される

- ドラム内に約3Lの残水がある状態でスタートすると、排水したあとに運転が始まります。

故障ではありません。

## 6) すすぎ運転が設定回数より多い

- 洗剤を入れ過ぎていませんか。

→洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生してしまうため、排水や給水をすることがあります。

洗剤は適量を入れてください。→(取扱説明書P.22、23)

- 洗濯物の片寄りを直すために、すすぎを追加することがあります。異常ではありません。

## 7) 脱水が不足していると感じる

- 脱水の運転時間を短く設定していませんか。

→脱水のみを追加で運転していただくか、次回の洗濯時には脱水の運転時間を長く設定してください。

それでも脱水不足が気になるときは、脱水具合を「しっかり」に設定してください。→(取扱説明書P.53)

## 8) 乾燥運転中に水を使用している

- 乾燥運転中に洗濯物から出る湿気を水で冷やし、水分に変えて排出するときに水道水を使います。(水冷除湿方式)  
異常ではありません。

→乾燥運転のみ運転する場合でも、水栓(蛇口)は開けてから運転してください。

## 9) 洗い動作中にドラムが回転していない

- 洗濯物に片寄りがありませんか。

→片寄りを補正するために少しの間ドラムの回転が止まることがあります。異常ではありません。

## 10) 洗い動作中に排水する

- 室温が高い状態で連続運転していませんか。

→室温が高い状態で連続運転すると、洗い動作中に洗いの水を一時排水する場合があります。異常ではありません。

## 11) すすぎ水が白く濁っている、すすぎ水に泡が見える

- 衣類に含まれた水が脱水により勢いよく飛散することで、細かい気泡を発生するため白く濁って見えることがあります。また、すすぎ水が柔軟剤を含むことで泡立つことがあります。異常ではありません。

## 12) 運転時間が長い

- 脱水運転中に洗濯物の片寄りが起きていませんか。

→自動で片寄りを修正する動作を行うため運転時間が長くなります。

「C04」が表示されたら、一時停止を押して片寄りを直してください。

- 洗剤を入れ過ぎていませんか。

→泡が多量に発生して、自動で泡を消す動作を行うため、最大15分運転時間が長くなります。

- 自動投入を設定していませんか。

→液体洗剤や柔軟剤の投入動作や、自動投入経路洗浄動作のため、運転時間が長くなることがあります。

- 水温が低くありませんか。(13℃以下)

→洗濯物の量や布質、給水量、水温、気温、排水条件により予約した運転終了時間が前後する場合があります。

# 運転 つづき

## 13) 乾燥時間が長い

### ●水栓(蛇口)を閉めていませんか。

→水栓(蛇口)を開けてください。乾燥運転中に洗濯物から出る湿気を水で冷やし、水分に変えて排出するときに水道水を使います。(水冷除湿方式)

給水されないと乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了することがあります。

### ●洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていますか。

→乾燥効率が低下して乾燥時間が長くなります。

「槽洗い」コースを運転してホコリ・糸くずを洗い流してください。→(取扱説明書P.68 槽洗いコース(約12分))

### ●給水の温度が高くありませんか。

→給水温度が30°C以上になると、除湿効果が低下して乾燥時間が長くなります。

### ●排水されていますか。

→排水できていないと、正常に乾燥運転ができません。排水口、排水トラップのお手入れをしてください。

→(取扱説明書P.65)

### ●室温が低すぎたり(5°C以下)／高すぎたり(30°C以上)しませんか。

→室温が低すぎたり、高すぎたりすると、乾燥温度を調整するため乾燥時間が長くなります。

## 14) 予約運転でスタート直後に給水している

### ●手動投入に設定していると、洗剤の溶け残り防止のためスタート直後に水道水が約5秒間給水されたあと、予約待機状態になります。自動投入設定時には給水動作はしません。

# 表示部

## 15) 操作パネルの表示部がくもる

### ●ドラムが温められ、蒸気や湿気で表示部がくもることがあります。くもりが消えるまでお待ちください。

## 16) 「槽洗い」「お手入れおすすめ」の表示が消えない

### ●洗濯機クリーナーを使った「槽洗浄」コースでお手入れしてください。

→(取扱説明書P.66 「槽洗浄」11時間コース、おいそぎのときは3時間コースをお試しください)

# 操作パネルの洗剤量表示

## 17) 多めに表示される

- 洗濯物が湿気を多く含んでいる／ぬれている／厚手ではありませんか。  
→洗濯物の量が多めに自動計測されるため、洗剤量は多めに表示されます。

## 18) 少なめに表示される

- 洗濯物の片寄りが大きい／洗濯物が絡まっている／化繊、ポリエステルが多い、ではありませんか。  
→片寄ったり、絡まつたりしていると、洗濯物の量が少なめに自動計測されるため、洗剤量が少なめに表示されます。  
→化繊、ポリエステルなどの洗濯物は軽いため、洗濯物の量が少なめに自動計測される場合があります。

## 19) 表示が遅い・表示しない

- 洗濯量の自動計測には、約30秒～2分かかります。
- 「洗剤直ぬり」コースを選んでいませんか。  
→「洗剤直ぬり」コースの場合、洗濯物に洗剤を直接塗布するため、洗剤量は表示されません。
- 運転を中断していませんか。  
→中断すると、ドラム内に水が残ります。水が残っていると自動測定されないため洗剤量は表示されません。  
脱水運転(1分)を行って排水してから運転してください。→(取扱説明書P.49)

# 運転中の表示

## 20) 「運転見直し中」が表示される

- 洗濯物の片寄りが大きいため、運転を見直しています。
- 洗剤を多めに投入した場合の泡消し動作中や「洗剤直ぬり」コースの送風運転後、「ダニ対策」コース時の温風行程中、乾燥運転中の残時間などを見直しています。

## 21) 「自動投入」の表示が点灯しない

- 「自動投入」が設定されていますか。  
→①液体洗剤・柔軟剤の基準量を設定してください。→(取扱説明書P.18)  
→②自動投入を設定してください。→(取扱説明書P.19)  
※基準量の設定が完了しているときは、②から行ってください。

## 22) 「注水」が表示されても注水しない

- 最終すすぎが注水になってしまいか。  
→注水すすぎの途中から柔軟剤を浸透させるため、注水を行いません。異常ではありません。  
※注水すすぎ：給水と排水をくり返しながらすすぎをします。

# 運転中の表示 つづき

## 23) 脱水運転中に「高温」が点灯する

- 「柔らか」コースの運転中ではありませんか。

→脱水運転中にヒーターを使用するため、「高温」が点灯します。異常ではありません。

## 24) 脱水運転後に点滅する

- 「柔らか」コース運転中ではありませんか。

→脱水運転中に温風を吹きかけるため、洗濯の水温が低いと温風運転時間が長くなり、運転時間が変わることがあります。残時間を見直し中です。

## 25) 乾燥運転中、残時間が減らない

- 洗濯物の乾きが足りていません。乾燥運転を自動で追加しています。(1~2時間続く場合があります)

## 26) 脱水の設定時間より残り時間表示が長い

- 排水動作や洗濯物の片寄り補正動作などの時間が追加になるため、設定時間より長くなります。

## 27) 残り時間「1分」が長い

- ドラム内の温度を下げる冷却運転を追加するため、時間が長くなります。

## 28) 乾燥中に残時間が増えたり減ったりする

- 洗濯物の脱水具合により、運転内容を見直すことがあるため、残時間が増えたり減ったりします。

## 29) 「000」が表示される

- ふんわりガード運転中です。「スタート/一時停止」ボタンを押すと表示が消えて運転は終了します。

→(取扱説明書P.56)

## 30) 「バー」がくるくる回っている

- 本体ソフトウェア更新中です。更新が終了すると自動で消灯します。

# 自動投入

## 31) 自動投入されない

### ●自動投入の設定をしていますか。

- 電源を入れて自動投入の「洗剤」や「柔軟剤」ボタンの上のランプが点灯しているか確認ください。  
ランプが点灯していないときは、自動投入が設定されていません。設定してください。  
→(取扱説明書P.19 自動投入の設定・解除)

### ●「おしゃれ着」「洗剤直ぬり」コースを運転していませんか。

- 液体洗剤を自動投入しないコースです。  
→(取扱説明書P.32、33「おしゃれ着」コース)または(取扱説明書P.29「洗剤直ぬり」コース)

### ●「洗い」なし運転をしていませんか。

- 洗いなし運転では、液体洗剤は自動投入されません。

### ●「すすぎ」なし運転をしていませんか。

- 「すすぎ」なし運転では、柔軟剤は自動投入されません。

### ●液体洗剤タンク・柔軟剤タンクを正しく取り付けていますか。

- 正しく取り付けてください。→(取扱説明書P.63 タンクを元どおりに取り付ける)

### ●液体洗剤タンク・柔軟剤タンク内の洗剤や柔軟剤が固まっていますか。

- お手入れをしていないと、洗剤・柔軟剤が固まってしまい自動投入されないことがあります。  
タンクのお手入れは、2~3か月に1度を目安にお手入れしてください。

#### →(取扱説明書P.62 液体洗剤タンク・柔軟剤タンクのお手入れ)

また、「タンク取付部」のお手入れ(湿った布で拭き取る)や「液体洗剤・柔軟剤の経路」のお手入れを行なつたあとで経路詰まりを防ぐことができます。

#### →(取扱説明書P.63 タンク取付部のお手入れ) →(取扱説明書P.64 液体洗剤・柔軟剤経路のお手入れ)

### ●「残量少」が表示された状態で、液体洗剤や柔軟剤を補充せず放置していませんか。

- 液体洗剤や柔軟剤が少なくなると、操作パネルに「残量少」が点滅します。液体洗剤や柔軟剤をタンクに補充してください。→(取扱説明書P.18)

## 32) 自動投入の液体洗剤・柔軟剤が減らない

### ●現在使用している液体洗剤・柔軟剤の自動投入基準量の設定が間違っていますか。

- 自動投入の基準量を正しく設定してください。→(取扱説明書P.18 基準量を設定する)

## 33) 漂白剤・粉末洗剤を使いたい

### ●漂白剤や粉末洗剤は自動投入できません。手動投入口の「洗剤・漂白剤投入口」から「洗濯1回分の量」を入れてください。→(取扱説明書P.20)

## 34) 使用する液体洗剤や柔軟剤の種類を変えたい

### ●自動投入部(液体洗剤・柔軟剤タンク)とタンク取付部のお手入れをしてください。

- 液体洗剤や柔軟剤の種類を混ぜて使用すると、タンク内の液体洗剤・柔軟剤が固まったり、洗剤残りや汚れ落ちに影響します。

## 35) 洗濯途中に衣類を追加した場合の液体洗剤・柔軟剤の追加について

### ●衣類を追加することで、液体洗剤や柔軟剤の投入量や洗濯に使用する水量が足らなくなるため汚れ落ちに影響します。

- 衣類の追加をおこなうことはおすすめしません。

## 自動投入 つづき

### 36) 自動投入設定時に手動投入してしまったときや、誤って手動投入口からタンクの補充をしたときは

- 自動投入で適量を投入しているため、洗剤・柔軟剤の入れ過ぎになります。

発泡しすぎや、運転時間の延長、使用水量の増加などがあるため、投入後、すぐに気づいた場合は、一度電源を切って自動投入の設定を解除したあと、運転を再開してください。

→運転スタート後、給水がスタートしてしまったときは、すすぎ回数を増やす。

- 手動投入口から大量の液体洗剤・柔軟剤を投入してしまったときは、お手数でも以下の手順に従って運転してください。そのまま運転を開始すると大量の泡が発生して洗濯ができなくなってしまいます。

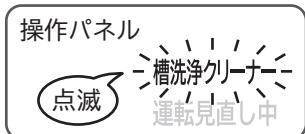
→① 水栓を開けて電源を入れる

- ② 「槽洗浄」(11時間)を選んでスタートボタンを押す(すぐに給水が始まります)
- ③ お知らせ表示の「槽洗浄クリーナー」が点滅したら、電源を切る
- ④ 再び電源を入れて、脱水のみ運転を「4分」に設定してスタートボタンを押す
- ⑤ 脱水運転が終了する
- ⑥ ①～⑤の手順を繰り返す

液体洗剤を大量に投入したとき：6回繰り返す

柔軟剤を大量に投入したとき：3回繰り返す

- ⑦ 洗濯運転の「標準」コースを選び、洗い「なし」、すすぎ「1回」、脱水「1分」に設定してスタートボタンを押す
- ⑧ 運転が終了したら完了です



### 37) 洗濯途中に衣類を追加したときは

- 衣類を追加することで、液体洗剤・柔軟剤の投入量や洗濯に使用する水量が不足してしまうことで、汚れ落ちに影響します。

→運転途中での洗濯物の追加はおすすめしません。

→追加した洗濯物が1kg程度の場合(綿素材のTシャツ4枚程度)は、若干の洗い効果に差はありますがそのまま運転していただいて問題ありません。

## 手動投入

### 38) 手動投入ケースに水が残っている

- 手動投入ケースから洗剤キャップが外れていませんか。

→奥までしっかりと取り付けてください。→(取扱説明書P.61)

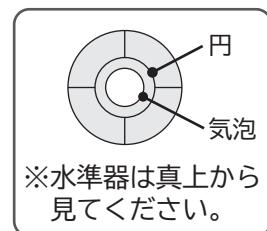
- 柔軟剤などの蓄積による汚れが付着していませんか。

→付着していると、サイホン現象が働くことで水が残ることがあります。お手入れしてください。  
→(取扱説明書P.61)

- 洗濯機が傾いて据え付けられていませんか。

→傾いていると、水が残る場合があります。

付属品の水準器の気泡が円の中に入っているか確認してください。  
→(据付説明書P.17 水平を確認する)



# 洗濯物

## 39) 運転終了後、ドラムの内側に洗濯物がはりつく

- タオルなど、ドラムの内側にはりつきやすい洗濯物ではありませんか。  
→「柔らか」コースをおすすめします。→(取扱説明書P.30)
- 洗濯物が少量ではありませんか。  
→洗濯物の量を増やして運転してください。→(取扱説明書P.16 洗濯物の量と重さの目安)

## 40) 運転中、靴下やハンカチがドアの内側とパッキンの間に挟まる

- 靴下やハンカチなどの小物類は、洗濯ネットへ入れてください。  
→(取扱説明書P.16 洗濯ネットを使うときは)
- パッキンに洗濯物を挟めたまま運転すると、パッキンが変形することで水漏れの原因や衣類が破れるおそれがあります。  
→洗濯物がパッキン部に載ったままドアを閉めないようにご注意ください。

# 洗濯物の仕上がり

## 41) 洗剤残りがある(白いものが残る)

- 洗剤を直接ドラムに入れていませんか。  
→必ず洗剤投入口に入れてください。
- 自動投入量の設定が「多め」になっていませんか。→(取扱説明書P.19 自動投入量の設定)  
→洗剤や柔軟剤を入れ過ぎると、溶け残りにより白いシミが残る場合があります。「少なめ」に設定してください。
- 洗剤の種類を粉末から液体洗剤に変更することをおすすめします。
- 粉石けん(天然油脂)を使用していませんか。  
→粉石けん(天然油脂)は使用できません。使用すると故障や水漏れの原因になります。
- すすぎ回数が少な過ぎませんか。  
→すすぎ不足の場合、洗剤が残ることがあります。  
すすぎ回数を増やしたり、「注水すすぎ」を設定してください。→(取扱説明書P.49)

## 42) 洗濯物に糸くずが付着するのが気になる

- 色の濃い衣類や糸くずが気になりやすいものは、裏返したり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。  
タオルやバスタオルなどは、分けて洗濯してください。
- すすぎ回数を増やしたり「注水すすぎ」に設定すると糸くずやホコリの付着を低減することができます。  
→(取扱説明書P.49)  
下記のお手入れによって、糸くずの付着を低減することができます。
  - ・糸くずフィルターのお手入れ→(取扱説明書P.58、59)
  - ・ドラムのお手入れ→(取扱説明書P.66、67)  
(クリーナーを使った槽洗浄がおすすめです)
  - ・ドアガラスやパッキンのお手入れ→(取扱説明書P.60)

# 洗濯物の仕上がり つづき

## 43) 汚れ落ちがわるい

### ●洗濯物を入れ過ぎていませんか。

→運転コースによって選択できる最大容量が異なります。容量を確認してください。→(取扱説明書P.26、27)

### ●手動投入ご使用時、粉末洗剤や液体洗剤をドラム内に直接入れていませんか。

→手動投入口の洗剤・柔軟剤投入口に入れてください。→(取扱説明書P.20)

→洗剤量は表示に従って適量を入れてください。→(取扱説明書P.22、23)

少なすぎても多すぎても効果が発揮されません。適量を守ってください。

### ●自動投入を設定している場合、自動投入基準量の設定が間違っていますか。

→正しく設定してください。→(取扱説明書P.18、19 基準量を設定する)

それでも汚れ落ちがわるい場合は、下記をお試しください。

・自動投入量を「多め」に設定する→(取扱説明書P.19 自動投入量の設定)

## 44) ニオイや黒ずみ、黄ばみが気になる

### ●洗剤や柔軟剤を入れ過ぎていませんか。

→入れ過ぎると石けんカスや目に見えない汚れの蓄積によりニオイ、黒ずみ、黄ばみの原因になります。

### ●洗剤の種類によって発生する場合があります。下記をお試しください。

・中性洗剤をお使いの場合は、弱アルカリ性の液体合成洗剤をお試しください。

・消臭、抗菌などの効果が記載されている洗剤をお試しください。

・衣料用酸素系漂白剤(粉末タイプの漂白剤(アルカリ性)をおすすめします)の併用をお試しください。

容器に記載されている注意書きをご確認のうえ、正しくご使用ください。

### ●自動投入を設定している場合は、自動投入量を「多め」に設定してください。→(取扱説明書P.19)

### ●すすぎ回数を増やす、または「注水すすぎ」の設定をお試しください。→(取扱説明書P.49)

### ●「洗い」の時間を長く設定してください。→(取扱説明書P.49)

### ●洗濯終了後のぬれた洗濯物をドラム内に入れたままにしていませんでしたか。

→ニオイの原因になるため、入れたままにせず早めに取り出してください。

### ●定期的にお手入れをしていますか。

→定期的に「槽洗浄」を行ってください。→(取扱説明書P.66、67)

## 45) 色移りや変色が気になる

### ●色の濃い洗濯物や色移りしやすいものは、分けて洗ってください。→(取扱説明書P.15)

### ●水道管のさびで変色する場合があります。タオルなどに水を通して確認してください。

さびが含まれている場合は、水道工事店へご相談ください。

## 46) 洗濯物のゴワゴワを防ぎたい

### ●衣類を持ち上げて落下させるたたき洗いは、アーチ状になったパイルを寝かせてしまうためごわつく感じに仕上がります。また、毛足の長い衣類などもごわつくことがあります。

→下記をお試しください。

洗濯のまえに・・・

・自動投入をご使用の場合、柔軟剤の自動投入量を「多め」に設定する→(取扱説明書P.19)

・「柔らか」コースで運転する→(取扱説明書P.30)

洗濯のあとに・・・

・乾燥運転を「30分」運転する→(取扱説明書P.43)

## 47) 乾きがわるい

### ●洗濯物を入れ過ぎていませんか。

- 洗濯物の容量が多いと、乾きがわるくなる場合があります。乾燥できる容量を確認してください。  
→(取扱説明書P.26、27)

### ●洗濯物が絡まっていますか。

- 洗濯物が絡まっていると乾きがムラになります。脱水運転後に絡まりをほぐしてから乾燥運転をしてください。

### ●手洗いした洗濯物を乾燥運転にかけていませんか。

- 手洗いの場合、脱水が不十分で乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了することがあります。  
しっかり脱水運転をしたあとに乾燥運転をしてください。

### ●水栓(蛇口)を開めていますか。

- 水栓(蛇口)を開いてください。水冷除湿方式を採用しているため、乾燥運転時に水を使用します。  
乾燥運転時に給水されないと乾燥時間が長くなり、生乾きのまま運転が終了することがあります。

### ●設定を変更することで乾きがよくなります。

- 「脱水具合」と「乾き具合」を「しっかりと」に設定してください。→(取扱説明書P.53)

### ●洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていますか。

- 洗濯槽内にホコリ・糸くずがたまっていると乾燥効率が低下して乾きがわるくなる場合があります。  
「槽洗い」または「槽洗浄」コース運転でお手入れすると乾きがよくなります。→(取扱説明書P.66~68)

### ●排水が詰まっていますか。

- 排水できないと正常に乾燥運転ができません。排水口、排水トラップ、糸くずフィルターのお手入れをしてください。
    - ・排水口のお手入れ→(取扱説明書P.65)
    - ・糸くずフィルターのお手入れ→(取扱説明書P.58、59)
- それでも乾きがわるいときは、追加で乾燥運転をしてください。→(取扱説明書P.43)

## 48) 洗濯ジワを抑えたい

### ●脱水具合の設定はしていますか。

- 洗濯中に洗濯物が絡まることで発生しやすくなるため、脱水具合を「弱め」に設定してください。  
→(取扱説明書P.53 脱水具合を調整する)

## 49) 乾燥ジワが気になる

### ●洗濯物を入れ過ぎていませんか。

- 洗濯物を入れ過ぎるとシワになる場合があります。量を減らしてください。

### ●洗濯物が絡まっていますか。

- 絡まつたまま乾燥するとシワになる場合があります。乾燥運転の前に絡まりをほぐし、シワを伸ばすと軽減できます。

### ●下記をお試しください。シワを抑えることができます。

- ・乾燥運転で運転時間「30分」のあと、生乾きの状態でつり干ししてください。→(取扱説明書P.43)

### ●運転終了後、ドラム内に入れたままにしていませんか。

- 運転終了後、すぐに取り出してください。洗濯物の重みでシワになります。
  - ・「ふんわりガード」を設定する→(取扱説明書P.56)

# 糸くずフィルター

## 50) 泡が残っている

- 洗剤を入れ過ぎていませんか。

→洗剤を入れ過ぎると泡が多量に発生してしまうため、泡が残ることがあります。

洗剤は適量を入れてください。→(取扱説明書P.22、23)

- すすぎ水が柔軟剤を含むことで泡立つことがあります。異常ではありません。

# 給水

## 51) 給水ホースから水漏れする

- 水栓の形状は合っていますか。

→確認してください。→(据付説明書P.5)

## 52) 洗い・すすぎの途中で給水する

- 手動投入で洗剤を入れ過ぎていませんか。

→入れ過ぎると、泡が多量に発生してしまうため、排水や給水をすることがあります。

洗剤は適量を入れてください。→(取扱説明書P.22、23)

## 53) 一時停止をしたとき、水がドラム内に出てくる

- 洗濯機の配線経路に残った水が出てくる場合があります。故障ではありません。

# におい

## 54) 洗濯機のにおいが気になる(ゴムのにおい)

- ご購入後、しばらくの間ゴム部品などのにおいがすることがあります。使用するにつれてにおいはしなくなります。

- 洗濯物をドラムの中に入れたままにしていると、においが付きやすくなります。洗濯終了後はすぐに取り出してください。

- 濡れた洗濯物を他の洗濯物と一緒に保管しないようにしてください。

## 55) ドラムがにおう

- 定期的にお手入れを行っていますか。  
→定期的に「槽洗浄」を行ってください。  
→(取扱説明書P.66、67 おすすめは「槽洗浄」11時間コースです)
- 排水口に糸くずなどがたまっていますか。  
→取り除いてください。→(取扱説明書P.65)

## 56) 排水口がにおう

- 排水口からのニオイを吸い込み、洗濯物にしみつくことがあります。
- ニオイが気になるときは、排水トラップなどを設置していただくことをおすすめします。  
排水トラップの設置には排水や配管などの工事が必要です。→(据付説明書P.9)

# 香り

## 57) 柔軟剤の効果がない・香りがしない

- 自動投入はされていますか。  
→タンクの残量を確認してください。また「残量少」が表示された状態で放置していた場合は柔軟剤タンクをお手入れしてから新しい柔軟剤を補充してください。→(取扱説明書P.62)
- 自動投入を利用している場合、柔軟剤の自動投入基準量の設定が間違っていますか。  
→自動投入基準量を正しく設定してください。→(取扱説明書P.18)  
→自動投入量を「多め」に設定する→(取扱説明書P.19)
- 柔軟剤の残量少が表示されたまま長時間放置したり、しばらくの間自動投入を使わなかったりしていませんか。  
→柔軟剤タンクが詰まって、規定量が投入されていない場合があります。また、香り成分が変化することもあるため、柔軟剤タンクや経路のお手入れを行ってください。→(取扱説明書P.62、63、64)

# ぬれている

## 58) ドラムなどがぬれている

- 初めて使用するのに、ドラムや排水ホース、タンクトレイなどがぬれている。  
→工場出荷時の動作確認や、据え付け時の試運転などの残水によりぬれている場合があります。  
異常ではありません。

## 59) 排水口の周りがぬれている(泡立ち・ぬれている)

- 排水ホースは正しく接続されていますか。→(据付説明書P.14、15)  
→正しく設置されているか確認してください。

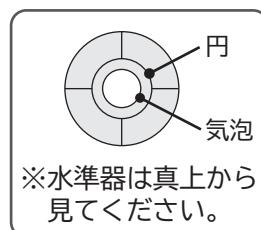
# 音・振動

## 60) 運転終了してもファンの音がする

- 送風ファンの動作確認のため送風運転をすることがあります。故障ではありません。

## 61) 振動や騒音が気になる

- 輸送用ボルトが取り付けたままになってしまいか。  
→外してください。→(据付説明書P.7)
- 傾いて設置されてしまいか。  
→水平を確認してください。→(据付説明書P.17)



- 以下をお試しください。
  - 脱水具合の設定を「弱め」に設定する→(取扱説明書P.53 脱水具合を調節する)
  - 脱水立ち上がりの設定を「低振動モード」に設定する→(取扱説明書P.54 脱水運転時の振動や音を抑える)
  - 「洗▶乾」運転時の振動や音の設定を「低速モード」に設定する→(取扱説明書P.54 「洗▶乾」運転時の振動や音を抑える)
- 床の強度に問題はありませんか。
  - 別売りの補強板で床の強度を補強すると、軽減できることがあります。→(取扱説明書P.71)

設置条件によっては、別売り部品が必要となる場合があります。

希望小売価格はホームページでご確認ください。 <https://kadenfan.hitachi.co.jp/wash/supply/>



# 変色する

## 62) ドラムが変色する

- 水や洗剤に含まれる成分がドラムの表面に付着して酸化し、変色することがあります。

→気になるときは、ステンレス専用クリーナーで拭き取ってください。

# その他

## 63) ダウンロードコースボタンを押しても操作を受け付けない

- スマートフォンの専用アプリ「洗濯コンシェルジュ」からコースをダウンロードしていますか。

→ダウンロードしてください。

## 64) 各ダウンロードコースに登録した内容を忘れてしまった

- スマートフォンの専用アプリ「洗濯コンシェルジュ」から「コースをダウンロード」を選択すると、内容を確認できます。

## 65) ダウンロードコースに登録した内容を削除したい

- 登録した内容は削除できません。上書きして変更してください。

## 66) 停電した、ブレーカーが落ちた

- ドアがロックされた状態で運転が停止します。復帰しても運転は再開されません。

→停電復帰後、電源を入れて「」が消えるまでお待ちください。

洗濯中に停止して、ドラム内に残水がある場合は、脱水運転を行ってから再度洗濯してください。

→予約運転は取り消されます。再度予約運転を設定してください。

# 給水ホース・ドラムの水をぬく

(引っ越しをするときや凍結のおそれがあるとき)

寒冷地での使用時、凍結のおそれがあるときは、洗濯機の後ろ側(上部)を毛布などで保温してください。

## 手順

- 1 排水ホースが排水口に差し込まれているかを確認して、水栓(蛇口)を閉める
- 2 電源切/入  ① を押す
- 3  洗濯 を押して「槽洗浄」コースを選ぶ ※すぐに給水動作が始まるためです。
- 4 スタート/一時停止  を押して、約10秒間運転する 給水ホース内の残水がドラム内に入ります。
- 5  を押して、運転を一時停止する
- 6 電源切/入  ① を押す
- 7 給水ホースを外して、下に向ける  
※残水が垂れる場合があるため、給水ホースの先にバケツなどの容器を置くか、ぞうきんなどで水を受けてください。
- 8 電源切/入  ① を押す
- 9 脱水  を押して、脱水「1分」を設定して運転する→(取扱説明書 P.49)  
ドラムと排水ホース内の残水が排水されます。

引っ越しをするときは、自動投入の液体洗剤・柔軟剤タンクのお手入れをしてください。→(取扱説明書 P.72、73)  
(タンク内に液体洗剤・柔軟剤が残っていると、液漏れや固まるおそれがあります)

# 凍結したとき

寒冷地や、冬の寒い時期などに、運転が開始しないときは、給水ホースや洗濯機内部が凍結しているおそれがあります。

以下の手順で解凍してください。

## 手順

- 1 給水ホースを外して、約40°Cのお湯につける
- 2 約40°Cのお湯を、ドラムに約5L入れて、約10分間放置する
- 3 給水ホースをつないで、水栓(蛇口)を開ける
- 4 電源切/入  
① を押す
- 5 洗濯運転の標準コースを選び、  
 を押して放置する(給水弁が解凍されます)  
通電時の熱で給水弁が解凍され、給水を始めます。(20分程度)
- 6 電源切/入  
① を押す(電源を切り給水を止めます)
- 7 手でドラムが回せるか確認する  
回せればドラムの氷は溶けています。
- 8 電源切/入  
① を押す
- 9 脱水 を押して、脱水「1分」を設定して運転する→(取扱説明書 P.49)  
ドラムと排水ホース内の残水が排水されます。
- 10 運転開始直後に排水ホースに耳を近づけ、排水音を確認する  
排水を確認できれば解凍完了です。  
排水が確認できないときは、脱水「1分」運転終了後、手順 2 から作業を繰り返します。

# アフターサービス

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください。

ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

ご相談の前に本書「お困りコンシェルジュ」をご確認ください。

また日立家電品サポートページで、「よくあるご質問」や「使いかた動画」など各種情報をご覧いただけます。「**日立家電品サポートページ**」はこちら



※下方の内容は予告なく変更させていただく場合があります。

最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。

日立家電 サポート 検索

## 製品情報や使いかたに関するご相談窓口

機能・操作・設定などのご相談ができます。  
電話のほかLINE、チャット、メールなど様々なお問い合わせ方法を準備しております。詳しくは日立家電品サポートページをご覧ください。

**TEL 0120-3121-11  
携帯電話 050-3155-1111 (有料)  
FAX 050-3135-2134 (有料)**  
■受付時間：9:00～17:30（月～土）  
※日曜・祝日、年末年始は休業

## 修理に関するご相談窓口

修理のご依頼やご相談ができます。  
24時間、修理のご依頼ができる  
**「Web修理受付」**はこちら



日立家電 修理Web 検索

**TEL 0120-3121-68  
携帯電話 0570-0031-68 (有料)  
FAX 0570-2006-57 (有料)**

■受付時間：9:00～18:00（月～土）  
9:00～17:00（日、祝日）

## 部品のご購入について

部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または「パーツショップ」へご依頼ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>



日立家電 部品 検索

- 通話内容の確認と対応品質向上のため、録音させていただきます。
- 予期せぬ障害などでお電話が切れてしまった際、折り返し電話を差し上げられるよう、発信者番号の通知をお願いします。「非通知」設定されているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。
- 営業時間外やお電話が繋がりにくい場合は、時間を見ておかけ直しをお願いします。
- 修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索



### 【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy>をご覧ください。  
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。

## 日立グローバルライフソリューションズ株式会社

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12

お問い合わせ先：

「修理に関するご相談窓口」0120-3121-68、携帯 0570-0031-68  
詳しくは「保証とアフターサービス」のページをご覧ください。

2-N1862-3C

K5(SH)